

# 議会だより

題字は大神小6年 <sup>はら</sup>原 <sup>あやか</sup>彩花 さんです



No. 102

平成27年10月29日  
発行 大分県日出町議会  
電話 0977-73-3135



## 目次

秋晴れのもと親睦を深めて(川崎地区体育祭)

## 9月定例会

- 26年度決算・一般会計補正予算 ..... 2
- 委員会報告 ..... 4
  - 総務産業常任委員会
  - 福祉文教常任委員会 ..... 5
  - 議会改革特別委員会
- 6人が町政全般を質す ..... 6
  - 一般質問
- 町民の声 ..... 12



議員が編集した手づくり議会だよりです

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

平成27年

# 9月定例会

9月定例会は、9月3日から28日までの会期で開催されました。初日の本会議では、町長から行政報告のあと、議案に対する提案理由の説明が行われ、補正予算や条例改正など議案16件、26年度決算認定2件など26日間にわたり審議しました。

審査の結果、一般会計補正予算及びマイナンバー制度に伴う個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定は賛成多数で可決し、その他の議案を全会一致で可決・認定しました。

また、一般会計補正予算のなかで、回天大神訓練基地記念公園に設置する銅像製作委託料に対し、付帯決議を賛成多数で可決した他、請願1件を採択し国に対して意見書を提出します。

一般質問は6人が登壇し、町政についてそれぞれが当局の所信を質しました。

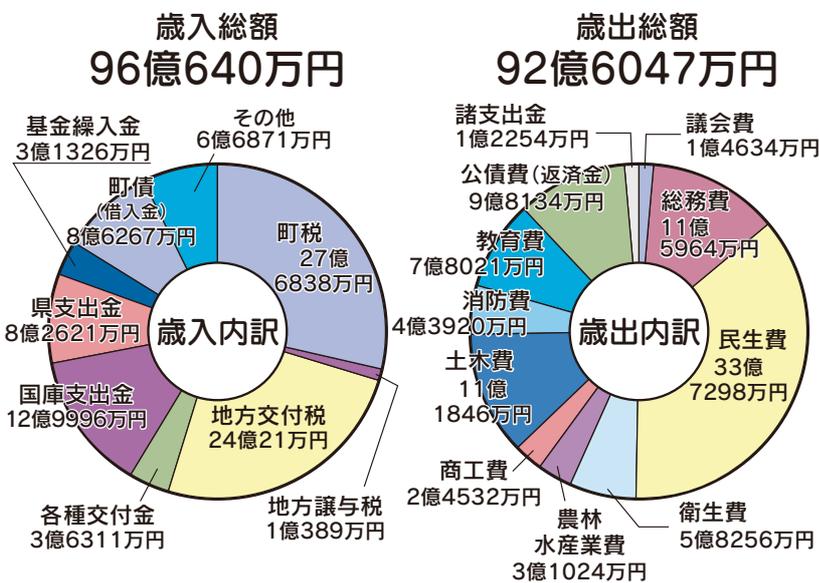
## 一般会計は前年並、基金減少（26年度決算）

歳出の決算額は、前年度に比べ1億3589万円増額の92億6047万円となりました。学校施設耐震化工事が完了したため、普通建設事業費が減少し、臨時福祉給付金など新たな支出や障がい者福祉経費を含む扶助費は、恒常的

に増加しています。また、マイナンバー制度対応や川崎工業団地振興のための物件費が増加。その他に積立金や繰越金などで増加しています。歳入の決算額は、前年度に比べ1億8478万円増額の96億640万円となっていま

す。地方税や地方債が大幅に減額した一方で、消費増税に伴う臨時福祉給付金など国庫支出金が増額しました。また地方税や交付税の減額による財源不足を補つための基金繰入金が増額となっています。

### 一般会計 決算内訳



#### 基金（町の預金）の状況

	25年度末現在高	26年度末現在高
財政調整基金	11億3673万円	10億9297万円
減債基金	5億6725万円	5億4241万円
特定目的の基金	5億1101万円	5億5388万円
合計	22億1499万円	21億8925万円

#### 町債（町の借金）の状況

	25年度末現在高	26年度末現在高
一般会計	97億7026万円	97億7497万円
特別会計	48億948万円	45億8732万円

#### 特別会計歳出決算

	25年度	26年度
国民健康保険	31億6451万円	32億9565万円
簡易水道	1468万円	1126万円
公共下水道事業	7億4548万円	8億9614万円
漁・農業集落排水事業	7408万円	7739万円
介護保険	23億8028万円	24億2021万円
後期高齢者医療	2億7932万円	2億8207万円

## 監査委員決算総括

最近の経済状況は、大規模な金融緩和策等により、円安と株高が進み景気が回復したように見えるが、実感する人は限られ、政府のリフレ政策は目標を達成できない状況である。本町においても町税や地方交付税等の減収による經常収支比率の悪化から、厳しい財政状況が続くものと懸念される。今後、公共施設の維持管理費や扶助費、国民健康保険などの特別会計の繰出金の増大が見込まれることから、徴収において、個々の収入未済の実態把握に努め、関係課と連携を図り、引き続きの解消と新たな発生防止に努力しなければならない。町税等の徴収率の向上など自主財源の確保を図り、常に費用対効果を意識しながら効率的な予算の執行に努め、基金に頼らない持続可能な財政運営を求めるものである。

# 一般会計補正予算(予算委員会)

既定の一般会計予算にそれぞれ1億7680万円を追加し、予算の総額を歳入歳出とも104億4350万円とするものです。

### 【主な歳出】

#### 防災施設整備

豊岡影平地区に防火水槽を設置します。また、消防団部長21人に小型簡易無線を配備します。**735万円**

#### 川崎工業団地振興

テキサス川崎工場跡地南棟の耐震に係る仮設工事費。**2500万円**

#### 地方創生事業

・移住者居住支援事業として  
・県外からの居住者が購入、賃貸する空き家の改修費や新築費用など補助します。**1800万円**

・雇用拡大推進事業として、一定の条件を充たせば、新規雇用に対して一人当たり50万円(1企業上限500万円)を助成します。**1000万円**

・新規需要米(飼料米)緊急拡大事業として、10aにつき3万円を補助します。**377万円**

#### 自治公民館改築

港区、津辻区、成行区のバリアフリー化など、自治公民館の改築費を助成します。**100万円**

#### 歴史資料館

旧万里図書館を改修するための施設・備品等整備費用。**594万円**



永遠の平和を願って(回天記念公園)

## 回天記念公園の銅像製作委託料 1170万円に対し、付帯決議<sup>(※1)</sup>

採決の結果 **9対5で可決**

【賛成者】					【反対者】								
岡山	阿部	上野	金元	川西	土田	森	白水	佐藤	岩尾	池田	工藤	安部	佐藤
栄蔵	真二	満	正生	求一	亮治	昭人	昭義	隆信	幸六	淳子	健次	三郎	二郎

予算委員会では、記念公園におけるモニユメントの必要性を理解し、銅像製作委託の補正予算を賛成多数で可決。同じように本会議でも可決しましたが、この予算に係る付帯決議の動議が提出され、採決の結果、賛成多数で可決されました。

### 【付帯決議の内容】

財源となる募金の詳細を明らかにし、その結果を予算委員会に報告すること、また銅像は、平和を象徴する公園のシンボルとなるようなデザインに再考することを求める。

(※1) 付帯決議: 議会又は委員会における審議の対象となった案件(事件)の議決に当たって、その議決に付帯して付ける意見、要望等に係る決議を言います。付帯決議は議決の条件ではなく、事実上の意見表明になります。

# 常任委員会

## 総務産業

### 議案等の審査結果

#### マイナンバー制度の導入

個人番号の利用・情報の提供に関する条例

日出町行政手続において特定の個人を識別するために番号の利用等に関する法律に基づき個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例を制定します。

#### 日出町手数料条例

特定個人情報の提供等に関する省令の施行に伴い条例を整備します。

#### 日出町情報公開条例

日出町情報公開・個人情報保護審査会に、特定個人情報保護の評価として、第三者点検を行わせるために条例を整備します。

#### 日出町個人情報保護条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人情報保護制度の適切な運用を行うことができるよう条例を整備します。

#### 工事委託に関する協定の締結

東京都文京区湯島2丁目31番地27号/日本下水道事業団と協定金額1億7千万円で、公共下水道日出町浄化センターの建設工事委託に関する協定の締結を行うものです。

#### 町道の認定

南畑・高平ヒタイ1号線ほか3路線、日出・江後桑ノ木線、川崎・田ノ口中屋敷線、藤原・和泉友田1号線ほか1路線、全8路線の現地調査を行い町道に認定しました。

#### 請願の審査

大分県地方自治研究センター 中山敬三氏提出「地方財政

の充実・強化を求める意見書」の採択に関する請願書を全会一致で採択し、国に意見書を提出します。

#### 閉会中の審査

##### 8月4日開催

#### 避難路・避難地の整備状況

大神真那井区の県道跡地、日出北浜区、豊岡本町区を現地視察しました。また豊岡西の三区は、今年度私道115



北浜避難階段

mを、避難路として整備します。

#### 川崎・日出地区の臭気問題

川崎地区工場地帯からの臭気について苦情があり、各事業所に対し、事前聞き取り調査を行いました。その後、業者委託による周辺13カ所の臭気調査を行ったところ、数カ所で臭気が感じられたとのことでした。この調査は、引き続き年4回行います。委員からは、現地調査だけでなく、周辺住民からの聞き取りも行うよう意見が出されました。

#### 豊岡地区メガソーラー

新町・仲町・西の三で合同説明会を開催しました。地元の心配に対してどう対応していくかの質問に、「三川の増水等、不安解消が最優先と考えている。設置地区は賛成しているが、反対地区に対しては理解を求めていく」と報告がありました。

# 福祉文教

## 議案等の審査結果

### Hi-Caliでの託児事業

利用人数も問い合わせも徐々に増えてきています。半数近くは町外の利用者で、美容院や買い物に行く際に利用したいというアンケート結果でした。利用には前日までの予約が必要です。

### 第6期介護保険料

介護保険法に基づき3年に1回保険料の改定を行うことになっています。全国平均が5514円に対し大分県は5599円、日出町は5699円です。

### 学力調査

大分県学力調査(偏差値)と全国学力調査(正答率)ではともに、日出町の小学校は上位から3番目、中学校は2番目でした。ほとんどの項目で平均点を上回っています。

### 県民体育大会

昨年はC部優勝と好成績を収めました。今年も総合10

位、B部5位でした。なお議員ソフトボールは、残念ながら1回戦敗退となりました。

## 閉会中の審査

8月4日開催

### 日出町保育協議会との意見交換会

#### 意見交換会

本年4月からスタートした「子ども・子育て支援新制度」について、町内すべての認可保育所の理事長、園長との意見交換会を実施しました。当該制度への移行で子どもたちの年齢による分類、認定作業



保育協議会役員との意見交換

を行わなければならないことや保護者の就労状態による保育時間の管理など事務処理量が増大しているとのことでした。特に保護者の育児休業中の入所期間について再考を望まれました。その他、保育現場からの貴重な意見を数多く聞くことができました。今回の意見交換会の内容を精査しながら制度の充実に努めていきます。

## 意見書

### 地方財政の充実・強化求め、国に意見書提出

#### 【意見書主旨】

子育てや医療・介護などの社会保障、被災地復興環境対策、人口減少や地域交通整備への対策など地方自治体の財政需要は増大している。予算確保、地方交付税や地方税制度の充実などこれに見合う地方一般財源総額の確保は、市町村の財政運営に不可欠であるため、2016年度予算において、社会保障の充実、地方財政の確立を求める。

## 議会基本条例 住民説明会開催 議会改革特別委員会

### 議会改革特別委員会

8月26日、午後7時から中央公民館ホールにて全議員が出席し、日出町議会基本条例の住民説明会を開催しました。参加者は25名。条例の概略の説明の後、参加者から様々な質問や意見が出され、活発な意見交換会となりました。今後、頂いた提案やアンケートをもとに協議を進め、12月定例会に正案の提出、1月の公布・施行を目指します。



# 一般質問



町政を問う



池田 淳子 議員  
(藤原地区)

**問** 18歳選挙権、投票率向上への取り組みは

**答** 出前講座や模擬投票を行います

**問** 改正公職選挙法の成立により来年夏の参議院選挙から18歳以上の人が投票できるようになりました。町の有権者は何人になりますか。

ブック等に載せます。また、国が1億8500万円の予算で副教材を作成し高校生全学年に配布します。地元の日出総合高校の担当者と協議しながら出前講座や模擬投票など

**総務課長** 来年7月1日時点の予想では、男性が264人増えて1万1055人、女性が271人増えて1万2324人です。

**問** 新有権者への周知や投票につながる啓発はどのように行いますか。

**総務課長** 国や県選管と協力しながら町報やホームページ、フェイス



町の有権者の一人になります(日出総合高校)

を行い、投票率の向上に努めます。

**問** 期日前投票所は若い人が集まりやすい場所を検討しては。

**総務課長** 交流ひろばHi-Caliが集客施設に隣接した施設なので活用も検討しています。

**障がい者・要援護者への支援体制**

**問** 緊急時や災害時など困ったときに提示するヘルプカード、また障がいの特性を周囲の人に知ってもらうため障がいの内容を記載した障がい者ベストを作製しては。

**福祉対策課長** ヘルプカードではなく、要

支援者がその特性に応じた支援を受けるための防災カードの普及に県とともに取り組んでいきたいと考えています。障がい者ベストはプライバシーが守れるかななどの問題点があります。先進事例の調査を行い検討します。

**生活困窮者自立支援制度**

**問** 事業の詳細は。

**福祉対策課長**

県の東部保健所地域福祉室が社会福祉協議会に委託をしています。無職、低収入、住居がない、引きこもり、金銭管理ができないなどの生活困窮者に寄り添った伴走型支援です。また平成25年度からは町の単独事業として取り組んでいます。

**問** 制度の利用者は何人ですか。

**福祉対策課長**

平成26年度の実績は181人が相談支援を受けており、17人の方に支援計画を作成し、そのうち5人の方が支援を終了しています。町の事業は12人に対し20件の現物給付を行っています。

**質問を終えて**

主権者教育の充実を



佐藤 隆信 議員  
(大神地区)

**問** 安保法案について町長の考えは

**答** 国会の場で議論すべきことです

**問** 憲法9条との関係で、集団的自衛権は許されると思いますか。

**町長** 安保法案の是非をこの場で議論するという考えでは一切ありません。

**問** 某新聞の県内首長アンケートで他市町村長は、国会の問題と答えているのに、町長は憲法問題また他国との外交問題と言っています。ここで具体的に答えてください。

**町長** あえて、当時の発言の趣旨、方向性を言えば、防衛や国際協力などの法整備は、国際情勢に対応して、国会の場で行うべきことということだと思います。国政の最重要課題は、や

はり遅延なく事態に対処すべきであり、地方自治体がいろいろと関与すべき問題ではないと考えています。

**マイナンバー制度**

**問** マイナンバー制度は、利便性が強調されていますがどのようなことがありますか。

**政策推進課長** 事務手続きが簡単になります。

**問** 年金番号など流出事件が相次いで起こっています。漏れないためにどのような対策をされていますか。

**政策推進課長** マイナンバーが適切

に管理されているか国の特定個人情報保護委員会が、管理監督を行います。

**問** 町の管理は何人で行い情報の漏れないようにどのような具体策を行いますか。

**政策推進課長** 該当する職場では、対策委員会をつくり担当者に対し取り扱いの研修も行います。

**問** 導入によって町の費用負担

はありますか。

**財政課長**

システム改修や、カード発行に係る部分で2845万円かかります。マイナンバー制度で一番の問題は個人のプライバシーが漏れたら大変な状況になることなので、町が実施する以上担当する職員の厳重な注意が必要になります。

**豊岡公園事業の再開**

**問** 当初は面積8.7ha、全事業費25億円もかかる計画でしたが、今回の計画はどれくらいの事業を行うのですか。

**都市建設課長**

公園として町道長野線と町道山田線を結び災害時に一時避難所にもなるような防災公園として整備します。面積は4.4ha、事業費は4億8千万円です。

●その他、28年度事業の重点項目について質問がありました。



災害時の避難所（豊岡公園）



岩尾 幸六 議員  
(川崎地区)

**問** 今年の総合防災訓練の計画は

**答** 町内一斉避難訓練を予定しています

**問**

今年度の防災計画及び活動として、町内一斉の総合防災訓練などの計画はありますか。

**総務課長**

総合防災訓練は2年ごとの実施を予定しています。今年度の計画はありませんが、町内一斉の避難訓練を津波防災の日の前日、11月1日に計画しています。

**問**

一斉訓練はどのような形式で予定していますか。

**総務課長**

午前9時から防災行政無線を使って災害発生を周知し、その後各地区ごとに避難所への避難訓練を行う内容で計画しています。現在は各地区自主防災組織や防災士会などへ

の参加を呼び掛けています。

**問**

防災無線の注意警報は男性の声では聞き取りにくいいため、女性の声へ変更できませんか。

**総務課長**

防災無線の声は、全国瞬時警報システムで自動的に放送される仕組みの音声です。これは消防庁から提供される音源を使用していますので、日出町のみ変更するのは困難と考えます。

**鳥獣対策は**

**問**

今年7月に電気柵による感電死亡事故の報道がありました



安全対策の充実（電気柵）

が、町内に設置された電気柵の安全を調査していますか。

**農林水産課長**

平成19年度から26年度までに補助事業で導入した件数は317件で総延長は83kmです。その中で、電源を電気で供給しているのは現在11件で、いずれも漏電遮断装置や危険表示も掲げていることにより危険度は低いと判断しています。

**問**

猪や鹿の駆除数は。

**農林水産課長**

猪は、平成25年度は402頭、26年度は463頭と増加しています。鹿は、平成25年度は35頭、26年度は78頭ですが、今後増加する状況にあると思っています。

**問**

他県ではアライグマやハクビシンなどの被害増加が聞かれますが、町内での被害報告はありますか。

**農林水産課長**

被害は今のところ報告はあがっていません。町内で新たに被害が発生した場合は、対象動物の足跡や姿の写真や映像があれば、駆除に向けた対策の絞り込みが容易になると思います。

**質問を終えて**

災害の意識改革には、奇抜なアイデア起用を



阿部 真二 議員  
(大神地区)

**問** 観光振興の活性化策は

**答** サンリオとの連携を協議します

**問** 来客者の多い観光地上位5カ所は。またそれぞれへの助成金は。

**商工観光課長**

①ハーモニーランド、②大神ファーム、③二の丸館、④糸ヶ浜海浜公園、⑤的山荘です。助成金はありません。

**問**

ハーモニーランドとの協力関係を築く検討は。

**商工観光課長**

サンリオと近いうちに直接協議を行い町の観光振興につなげていきます。具体案として、ハローキティの絵柄が入った住民票の発行や、住民登



ハーモニーランド全景

録、また、新陽谷駅にサンリオキャラクターなどを配置してPRしていきたいと考えています。

**問**

今後の観光投資はどのように計画していますか。

**商工観光課長**

今年度、地方創生予算の中で、回天基地跡の調査・大神海岸線地域の観光ビジョンの策定などを中心に積極的に取り組んでいきます。

**各自治区の活性化策は**

**問**

少子高齢化が進み各自治区の事業が縮小傾向にある中、各自治区への支援状況は。

**総務課長**

昨年度から全ての職員を各自治区に割り当て、地区支援員として区と役場の橋渡しを行っています。また、先進的な取り組みを行っている区に対してはまちづくり支援補助金を2年間にわたり各年度10万円ずつ助成する制度を導入しています。

**問**

職員を各地区に配置することで新しい取り組みや活動は生まれませんか。

**総務課長**

現在の所は行政側からの要望と区長の要望が合わない部分がありますが、まちづくり

支援補助金制度では高齢者サロンなどが好評で活性化につながっています。

**問**

地域おこし協力隊の活動内容、活動計画は。

**政策推進課長**

具体的に決まっていませんが、先進地の状況を見ながら活動内容を決定していきます。

**町有財産の有効活用**

**問**

来年3月末をもって休校となる南端小中学校の施設はどのように活用しますか。

**学校教育課長**

施設を活かした有効な活用を最優先に考え、地元メリットのある活用ができるように今後、関係課とも連携し検討していきます。

**質問を終えて**

観光資源・町有財産の活用と、先進的な開発を



佐藤 二郎 議員  
(大神地区)

**問** 少子高齢化に対する地方創生の政策は

**答** 総合戦略により魅力あるまちに

**問** 少子高齢化が進むなか、国の示す地方創生の施策に基づく町の政策目標はどのようなものですか。

**政策推進課長** 町の総合戦略の目標は、  
・産業振興により賑いと活力をつくる  
・新しい人の流れをつくり定住を促進する  
・結婚、出産、子育てを支援する  
・安心、健康、快適に暮らせる時代に合った町をつくる  
魅力あるまちになるような施策に取り組みます。

**問** 人口減少は町の衰退に直結します。施策目標の決定はどのような手順で行ってききましたか。また町民の意見、有識

者の意見は十分に反映されていますか。

**政策推進課長** 日出町創生推進本部の各分会と庁内各課また、若手職員17人のワーキンググループから提案を受けています。さらにアンケートで調査約340人から意見をいただきました。また、産学官金労言の代表および学識経験者の2つの組織による意見懇談会を開催して貴重な意見をいただき、人口ビジョン、総合戦略の策定に反映しました。

**問** 一番の課題は人口減少と想います。若年者の定住、流入人口の促進、高齢者の元気で長生きそして出生率を上げることについてのお考えは。

**町長**

第5次総合計画を28年度より発足させ自治体間競争の時代、人口問題をしっかりと捉え長期的対策を講じていきます。中心市街地の活性化により国東半島地域の中核的な地域になる目標を掲げ、努力すれば成果は上がると思えます。

**資料館・記念館設置は**

**問** この施設をどのような館と考えていますか。

**生涯学習課長**

1階は資料館で展示活動の場とします。2階は記念館、帆足萬里、協蘭室など郷土の先哲の顕彰や資料の保存収集および調査研究をする場とします。郷土の歴史資料や先哲資料を後世に継承し、町民が親しみ学べる歴史や文化を発信する館と考えています。



新しく生まれかわります (資料館)

**問**

歴史ある資料、遺品などを保存保管できるようになりませんか。また施設はいつ頃に開館しますか。

**生涯学習課長**

28年度を目標に一番大事な収蔵庫を整備し、これが出来れば個人的に所有しておられる方に寄託などお願いができ散逸が防げます。本年度は簡易の整備を行い、12月には開館予定です。



工藤 健次議員  
(大神地区)

**問** 商店街の活性化は

**答** 積極的に取り組みます

**問** 商店街は空洞化が進んでいますが、営業している店舗と空き店舗をどのように把握していますか。

**商工観光課長** 正確にはつかんでいませんが、堀の交差点から西八日市までの間で、80店舗のうち空き店舗は15店と認識しています。空き店舗を減らすと、昨年度から助成事業を実施しています。

**問** 商店街の組織の現状と商工会との連携は。

**商工観光課長**

さざんか通り商店街の組織は、夏の夜市



川崎体育館（ひまわりのたね事務局）

などのイベントを行っていましたが、5年程前から休止状態になっていきます。商工会としても効果的な事業がないのが現状です。活性化は難しい問題ですが、積極的に取り組みます。

**問** 空き店舗以外の対策や地域おこし協力隊の活用は。

**商工観光課長**

一昨年は、グルメガイド本を作るなどの取り組みを行っていますが、それ以外の新たな計画はありません。

**政策推進課長**

空き店舗の活用など、活性化の先進地事例があるので協力隊の活動状況を見ながら協力していきます。

**問** 総合型地域スポーツクラブ「ひまわりのたね」

**問**

法人化の取り組みをしていますが、現状の運営費や会員数、組織などは、どのようになっていますか。

**生涯学習課長**

27年度の運営費は、760万円、現時点の会員数は332名となっております。スポーツ振興センター補助410万円、町補助が220万円、会費予算200万円となっております。法人登記には役員10名が必要で、現在12名

体制で運営しており問題はありません。本年12月の法人化までに、有識者や町民、学識者などを含めて目指す方向を再確認します。

**特定健診**

**問**

対象者や受診率、県下の現状はどうですか。

**健康増進課長**

40歳以上の対象者、約4800人のうち受診者は約2千人です。受診率は41%で、県の平均を上回り10位前後で推移しています。

**問**

医療費抑制には受診率の向上が重要ですが、具体的な目標と対策は。

**健康増進課長**

今年度は42%の目標を掲げています。健診の習慣化や継続受診するよう啓発をしています。地区健診では、日曜日の健診を追加実施し、受診率の向上に努めています。

**質問を終えて**

目標管理と検証を確実に

# 町民の 声

## 『子どもたちの食事考』



大神原山区  
坂田 寛子

日出町に住んで今年で三十三年になります。

学生生活や社会人生活で幾つかの町に住みましたが、(今はありませんが)日本一に職を得て、日出町に最も長くお世話になっていきます。自然の恵みが豊かで、近くに温泉もあり、退職後も住み着いております。

今、「MOA 健康生活ネットワーク」というボランティアグループに参加し、ささやかな活動しております。活動の一つとして「食育セミナー」を月一回実施しており、十月で九年になります。料理が苦手な私ですが、このセミナーを開催する過程で、食材や調理について多くを学びました。その中で一番気にかかっているのが子どもたちの食事情です。

私には子どもがいまないので、子どもたちと食の現状をどれだけ理解しているか判りませんが、話を聞いたたりメディアからの情報に接して、子どもたちが将来生活習慣病になる確率は高まっていると感じています。食事だけが生活習慣病の要因ではありませんが、食事の質と量は日々、いえ、刻々と成長し変化する子どもたちの体を支えるための重要な要素と

言えます。

「食育セミナー」のテーマの一つに『伝統食を再発見したい』があります。なぜ伝統食か？現在の私たちの体に備わった機能は、先人たちが変化する自然環境に適応しながら、長い時間をかけて獲得してきたものと言われています。私たちに備わった体の機能はすぐ変化に対応できるほど器用ではないです。高度成長期前後から顕著になった食事の欧米化(脂肪や動物性蛋白質、砂糖の増加など)に日本人の体の機能はまだ適応できないので、体の不調、つまり病気という形で表面化します。それを予防する有効な方法の一つとして、伝統食をベースにした食事があります。体が(多分心も)喜ぶ食事です。その上で豊かな食材を使って五感で楽しみながら、できるだけ家族が一緒に食卓を囲むというのが、子どもたちの体を(心も)支えるのによい方法の一つではないでしょうか。学校給食も子どもたちの食事情を考える上で欠かせない視点です。

【参考資料 特集1 食の未来を支える食料自給率(3) <http://www.naff.go.jp/>】

## 議会を 傍聴してみませんか

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があつて、どう進んでいるのだろうか。あなたの身近なこともありません。簡単な手続で、だれでも傍聴ができますので、是非おいでください。

## 12月定例議会の予定

- 11月24日 議会運営委員会
- 12月3日 本会議(初日)  
議会運営委員会
- 7日 本会議(議案質疑・一般質問)
- 8日 本会議(一般質問)
- 9日・10日 常任委員会(予算)
- 11日・14日 常任委員会(所管)
- 15日 常任委員会(予算)  
全員協議云
- 16日 特別委員会(議会報)  
特別委員会(議会改革)  
議会運営委員会
- 18日 本会議(最終日)

## 編集後記



平成28年1月の日出町議会基本条例の制定に向け、準備は最終段階に入りました。私も条例の策定に携わり、また憲法や地方自治法、他の参考文献を手当たり次第に読みあさり、また専門家の指導を受ける中で、改めて地方議員の権限や責務を認識させられました。

基本条例策定は議会改革の一つですが、これまでの改革の取り組みにより、議会や議員の意識は確実かつ急速に変化しています。6月そして今9月定例会における重要議案の賛否や決議による本会議場での意思表示も、その影響であると考えています。密室ではなく、傍聴者や報道の目の前で個の議員が発言し、議論する活性化した議会は、町民の皆さんに関心を持たれ、きつと議会だよりの読者も増えるのではないかと期待しています。

(森 昭人)

- 編集委員長 森 昭人  
副委員長 土田 亮治  
委員 池田 淳子  
委員 上野 満  
委員 阿部 真二  
委員 岡山 栄蔵